

【別紙】配点票

●書類審査

評価項目			評価基準	配点
企業 の 業務 実績			同種・類似業務の実績について、以下のいずれかで評価する。	
			A：実績が5例以上ある	30
			B：実績が3～4例ある	20
			C：実績が1～2例ある	10
実施 体制	管理 技術 者	業務 実績	同種・類似業務の実績について、以下のいずれかで評価する。	
			A：実績が3例以上ある	10
			B：実績が2例ある	7
			C：実績が1例ある	5
		資格	取得資格について、以下のいずれかで評価する。	
			A：技術士（総合技術監理部門、もしくは建設部門：都市及び地方計画）を有する。	10
			B：技術士を有せず、RCCM（都市計画及び地方計画）を有する。	5
			C：上記資格を有しない。	0
	主たる 担当者	業務 実績	同種・類似業務の実績について、以下のいずれかで評価する。	
			A：実績が3例以上ある	10
			B：実績が2例ある	7
			C：実績が1例ある	5
		資格	取得資格について、以下のいずれかで評価する。	
			A：技術士（総合技術監理部門、もしくは建設部門：都市及び地方計画）を有する。	10
			B：技術士を有せず、RCCM（都市計画及び地方計画）を有する。	5
			C：上記資格を有しない。	0

満点＝70点

【別紙】配点票

●プレゼンテーション審査

評価項目		評価基準	配点
実施方針	業務に対する理解度	現状確認が適切であり、当該業務の目的、条件、内容の理解度が高いか。	10
	実施方針の的確性	課題認識が適切であり、実施方針の妥当性があるか。	10
	実施フロー、工程計画の的確性	作業スケジュールや策定プロセスなどの行程計画が妥当であるか。(議会や審議会の実施時期を見据えたスケジュールが提案されているか。)	10
企画提案	的確性	にかほ市の地域特性を踏まえ、課題の評価分析方法が優れた提案となっているか。	15
	独創性	専門的見地に基づく独創性の高い提案があるか。	15
	実現性	提案内容に説得力があり、また、実現性の観点からその内容が適切であるかどうか。	15
ヒアリング	資料作成能力	的確な文章表現、作図等の創意工夫、重要箇所の整理方法などが分かりやすく説得力があるか。	15
	コミュニケーション	プレゼンテーションがわかりやすく説得力があるかどうか。また、質疑に対する的確な応答であるか。	15
	提案意欲	業務に対する取得意欲や熱意が感じられるか。	15
価格点	見積書の価格設定が適正であるか 計算式： $20 \text{ 点} \times \{(\text{提案上限額} - \text{提案価格}) / (\text{提案上限額} - \text{提案最低価格})\}$ ※小数点第2位四捨五入		20

満点＝140点

※価格点を除く各項目の評価は以下の5段階で評価する。

評価	優れている	良い	普通	やや劣る	劣る
配点：15点	15	11	7	3	0
配点：10点	10	7	5	2	0

※各審査委員の採点の平均値を得点とする。